



Vol.128
(2014.10)

学園便り

GAZETTE

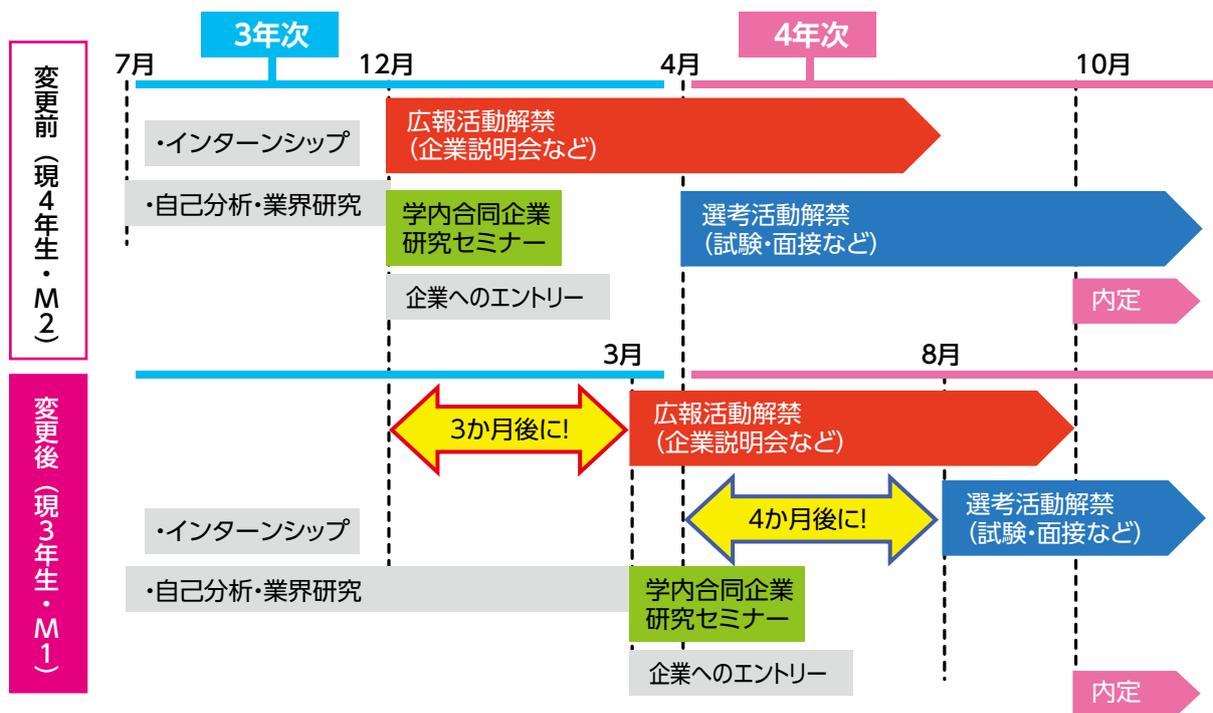


就 職	2 ~ 6	教員紹介	12 ~ 13
最新シユーカー事情 2016年卒（現3年生・M1学生）の 就職活動時期が変わります 採用内定者の声 就職支援室から学生・保護者の皆様へ		新任教員紹介 電気電子工学科 教授 黒河賢二 電気電子工学科 助教 酒井大輔	
ピア・サポート	7	トピックス	14 ~ 16
ピア・サポーターから		第52回 北見工業大学大学祭 奨学・奨励賞授与式 父母懇談会 各体育大会	
研究室だより	8 ~ 9	サークル紹介	17
情報システム工学科 医療情報・医用画像工学研究室 プログラミングコンテストに挑戦中のチーム 「LGY+a」		カーリング部 奇術部	
留 学	10 ~ 11	お知らせ	18 ~ 21
留学・研修体験記 異文化交流してみよう！		保健管理センターから 北見工大生協から 水抜きの5原則	
		学事日程	22

最新シューカツ事情

2016年卒(現3年生・M1学生)の就職活動時期が変わります！

2016年卒(現3年生・M1学生)から、就職問題懇談会の申合せにより就職活動時期が後ろ倒しになることは周知のとおりです。企業の広報活動の開始時期を大学3年生の12月から翌年3月へ、選考は4年生の8月へと開始が遅くなります。とは言っても、「後ろ倒し」という言葉に惑わされず、これまでの4年生と同様に、自己分析や業界・企業研究を怠らず、絶えずアンテナを張り巡らせ、準備を進めましょう！



「後ろ倒し」という言葉で、「じゃあ3年生の3月まで何もなくていいんだな」とのんびり構えていると、完全に出遅れてしまいます。では何から始めればよいでしょう？

第一に、自己分析や業界研究をしっかりと行い、企業のインターンシップに参加するのがお勧め。インターンシップは企業風土や現場の空気を肌で実感できるだけでなく、自分の得手不得手の再認識や、就職へのモチベーションアップのきっかけになります。並行して志望企業のOBの話を聞くというのも有効な手段です。第二には、大学主催の就職支援行事に必ず出席して情報を収集することです。

常に就職への意識と行動が伴っていれば、きっとあなたにも内定の吉報が届くはず！がんばれ、シューカツ生！

▼今後の就職支援行事 (日程・内容は変更することがあります)

H26年10月24日(金) 第3回就職ガイダンス 「エントリーシート対策講座 Part 1」	12月中 SPI模擬試験
11月7日(金) 第4回就職ガイダンス 「エントリーシート対策講座 Part 2」	H27年1月23日(金) 第7回就職ガイダンス 「実践 ～面接対策～」
11月21日(金) 第5回就職ガイダンス 「履歴書作成講座」	2月6日(金) 第8回就職ガイダンス 「ブラック企業の見分け方(仮)」
12月2日(金) 女性のための就職ガイダンス	3月3日(火),4日(水),5日(木),6日(金),9日(月),10日(火)
12月5日(金) 第6回就職ガイダンス 「SPI対策講座」「スーツ着こなしセミナー」	合同企業研究セミナー (OB・OGの在籍企業・教員が選んだ優良企業等180社参加予定)

採用内定者の声

①所属：機械工学専攻／業種：プラスチック製品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

人々の生活に役立つモノづくりがしたいと考えていました。内定をいただいた企業では飲料コップや食品容器を製造しているので、人々の生活を支えるモノづくりが出来ると考えて会社を選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

私が受けた会社は人物重視の会社だったので、企業研究と自己分析を重点的に行いました。また、就職支援室に過去の先輩方の報告書があるのでそちらも参考にすると良いでしょう。

◆就職での失敗談を教えてください。

一回目に本命の会社を受け、緊張してしまい練習の成果が全然生かせなかったです。まず、本命の会社を受ける前にほかの会社の面接で雰囲気をつかんでおくといいでしょう。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：およそ3月～7月

推薦応募だと1社の選考期間がおよそ1か月程度です。

金額：10万円程度

推薦応募の企業でも最初の面接は交通費を支給しない会社もあります。

◆後輩へのメッセージ

自己分析と企業研究は早めにじっくりやった方がいいでしょう。企業選びの参考や面接対策になります。面接の練習をたくさん行い、本番では自信を持って面接に挑みましょう。

②所属：社会環境工学科／業種：地方公務

◆会社選びや選考で意識したことは？

私は会社選びで、大学で学んだことが活かせる仕事、福利厚生、給与、休日などのことを意識しました。その中で公務員という職種は、私の求めていた条件に一番合っていると思い選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

何よりもまず、明るく元気に振る舞うことが大切です。また、面接先について下調べしておくといわれています。時事や専門用語について問われることがあるので、面接先に関わりそうなニュースや言葉はチェックしておきましょう。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

私は公務員試験を7つ受けたのですが、多く受け過ぎたため二次試験の日程が被り、いくつか辞退することになりました。公務員試験を受ける方は、3つくらい受けるのがちょうどいいと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

私の場合、公務員試験の勉強期間を合わせると約1年かかりました。また、道外での就活でしたので交通費、宿泊費等を合わせると約30万使いました。

◆後輩へのメッセージ

公務員は準備期間も長く採用される時期も遅いです。そのため、「絶対に公務員になるんだ！」という強い気持ちを持つことが大事です。あきらめなければ絶対になれるので、最後まで頑張ってください。



採用内定者の声

③所属：電気電子工学専攻／業種：電気機械器具製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びは自分のやりたいことを明確にしました。私はそれが軸となり、会社選びには苦労しませんでした。また、選考の際に実際に働いている人とお会いして、この人と働きたいと思ったところ自然と志望度も上がりました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

気をつけていたことは、ごくごく当たり前で、元気に挨拶をすること、笑顔で受け答えすること、相手の目を見て誠意を持って話をすることを意識していました。あとは、面接は必ず緊張するので、自分を大きく見せようとしないようにすると思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

研究が忙しく、SPI等の筆記試験の対策があまりできなかったことは悔いが残っています。大学院生は特に、研究に追われて対策が遅れがちになると思います。1日10分でもいいので、早め対策をおすすめします。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動の期間：3月上旬から4月下旬まで（説明会は12月から参加）

就職活動にかかった金額：約20万円

◆後輩へのメッセージ

ひとりの力で、就職活動を成功させることは非常に難しいと感じます。私は両親や先生、さらには先輩や友達など、数多くの人に助けをもらいながら内定を得ることができました。これから就職活動を行うみなさんも、周りをよく見て、協力してくれる人達を見つけてほしいと思います。そして、その人達への感謝の気持ちを忘れなければ、必ずいい結果が残せると信じています。

④所属：情報システム工学科／業種：情報サービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

私が会社選びの時に意識したのはその会社の社風に自分が合っているかという事です。またその業界や会社に興味を持ち、十分に調べて知識を豊富にしておくことが必要だと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

普段の自分を見てもらうつもりで、特別な対策は準備しませんでした。ただし、面接試験の経験を通して雰囲気慣れることと良くない点を改善していこうとは考えていました。面接試験では面接官に自分の気持ちを一所懸命に伝えることを意識して臨みました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

私は沢山の説明会や企業の選考会を集中して受けていました。しかし時間調整が難しく、参加したかった説明会をキャンセルしたこともありました。無理がないようにスケジュール調整する事の大切さを身をもって体感しました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間は12月1日から5月のゴールデンウィーク前までです。しかし、本格的に活動していたのは春休み期間からゴールデンウィーク前までの2ヶ月から3ヶ月くらいです。短期集中でした。

金額ははっきりとは覚えていませんが、10万円から20万円くらいだと思います。その中で一番金額がかかったのは交通費です。

◆後輩へのメッセージ

就職活動期間は自分の人生を決める大切な期間ですが、気負いすぎず、ありのままの自分でいる事が大切だと思いました。事前に企業研究と業界研究を進めておくことも必要だと思います。皆さん頑張ってください。

採用内定者の声

⑤所属：バイオ環境化学専攻／業種：医薬品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分のやりたい事や自分の強みを生かせる職業は何か考えを定めてから就職活動を始めました。興味を持った企業のイベントには積極的に参加し、選考の際の話題に活用していました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

原稿を暗記せずに自分が相手の企業に伝えたいことを面接前に確認し、面接に臨んでいました。姿勢をよくする事、会話の内容によっては笑顔で楽しむ事を意識することで自信をもって発言できていたと思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

第一志望を定めた企業の選考で落ちてしまった時に、気持ちの切り替えが上手くできなく落ち込んでいたことがありました。しかし、同じように就職活動をしている友人に話を聞いてもらい気持ちを切り替えることができました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

12月に就職セミナーや合同説明会には参加していましたが、本格的に活動を始めたのは3月からでした。東京を拠点として2回、3か月間ルームシェアをしていたので、約20万かかりました。

◆後輩へのメッセージ

就職活動をする中で実感したことは、同じように就職活動をしている仲間の大切さでした。自己PRを考える時にも、就職活動が行き詰まった時にも、頼れる仲間がいたからこそ頑張りきれたと思っています。就職活動は一人の戦いですが、困ったときは仲間に頼ってみてください。

⑥所属：マテリアル工学科／業種：食料品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

私は道外出身者ですが、北海道に残りたく道内に地盤を置く企業を選び、その中から自分が『何をしたいのか』をポイントにして企業を選びました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

大学に来たハローワークの職員の方に面接指導を何度もしていただきました。面接が一番大事なので、模擬面接等の練習は必ずやるべきであり、時間に余裕がある時に自問自答して回答を考えておく事が大事だと思います。色々なパターンを準備しておけば、不意を衝く質問にも答えられると思います。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

面接当日に夜行バスで試験に臨んでいたため、まぶたや顔がむくんだり、腫れぼったくなってしまったことです。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

今年の3月から始め、内定が出たのが6月なので4ヶ月弱ぐらいです。費用は、札幌の企業2社で4万弱ほどでした。

◆後輩へのメッセージ

就活に対して、特に身構えることはないですが、甘く見ないほうが良いと思います。希望の企業に行きたいのなら、しっかりとした準備は必要です。また今の時代、サークル、アルバイトをやっている学生がほとんどで、海外旅行の話を面接に出してくる人が多いので、他と差別化したいのなら、それなりの経験であったり、話のネタとなるものが必要だと思います。

時間のある今のうちに色々なことに挑戦しておくのと就活が有利になるのではないかと思います。

就職支援室から学生・保護者の皆様へ

皆さんが日頃、就職活動について感じているだろう疑問点と、保護者の皆様へ向けたアドバイスを本学就職支援室長に伺いました。

就職支援室長 菅野 亨(バイオ環境化学科・准教授)

■新聞やテレビ報道等では、景気回復により大学生の求人倍率は上向きの傾向があるようですが、実際のところはどのように感じていますか？

民間機関の調査によると、2015年3月卒業予定の全国大学生・大学院生対象の大卒求人倍率（求人総数／民間企業就職希望者数）は1.61倍と、昨年度の1.28倍より大きく上昇しており、いわゆるアベノミクス効果が見られるようです。ただしこの数値は、リーマンショックの次年度（2010年3月卒）の1.62倍とほぼ同じ水準です。さらに、業種や従業員数の規模によって大きく異なっていますので、今後の経済状況の推移を注意深く見守る必要があります。

■現在の就職内定率はどうでしょうか？

2014年3月31日における民間及び公務員を合わせた本学の就職決定率は、学部生は95.2%（前年度94.7%）、大学院博士前期課程（修士）学生は97.4%（同97.4%）と、前年度並みでした。2014年10月1日現在の内定率に関しては、明確な数値は把握しきれていない状況ですが、学科によるばらつきが見られるものの、昨年度より上がっていると思われます。

■3年生は就職についてまだあまり知識がないと思います。北見工大の就職支援の体制について教えてください。

本学には各学科に就職担当教員がおり、個別の就職指導を行っています。卒業までの約1年半、個別面談、就職相談や企業への推薦などを通じて学生がより良い就職ができるよう支援してまいりますので気軽に相談してほしいと思います。また、学生支援課の就職支援担当の職員や就職支援室担当教員に加え、ハローワーク・ジョブカフェ職員による就職相談・支援も行っています。このような支援体制を有効に活用して、自分のキャリア形成に活かしてほしいと思います。

■2016年4月採用（現3年生・M1学生）から就職活動時期が後ろ倒しになるに伴い、これから就職活動を始める学生が気をつけなければいけないことは何ですか？

前年度までは、12月就職活動解禁、4月選考開始というスケジュールでしたが、現3年生・M1学生の皆さんからは3月就職活動解禁、8月選考開始となります。この変更に合わせて、12月から2月の3か月間に計5回開催されていた本学の合同企業研究セミナーは、3月に集中して開催されます。3か月の後ろ倒しということになりますが決して安心せず、常日頃より多くの情報を収集し、可能な限り早く自分の進路を明確に定めることが、重要であると思います。

<<保護者の皆様へ>>

お子様は卒業論文あるいは修士論文研究と就職活動を並行して行わなければならないと、心身ともに非常にハードな状況になります。自信を失ってやる気をなくしたり、時には自暴自棄になることもあるかと存じます。私ども就職支援室員もお子様のメンタル面には極力配慮いたしますが、保護者の皆様におかれましては、良き相談相手となり、温かく見守ってくださるようお願い申し上げます。

ピアサポーターとは

マテリアル工学科 2年 原田 匠

ピアサポーターを初めてこの記事で知ったという方も多いと思います。

ピアサポーターは文字通り仲間を助ける者です。ここで言っている仲間とは大学生だけではなく、地域の住民の方々も含んでいます。

私たちはこの大きな括りの中で活動していて、現在では全国の大学に広がっている組織になります。

定義があまりはっきりとしていないので、それぞれの大学でやっている活動は少しずつ異なりますが、その多くが相談室のような役割を担っています。

北見工業大学のピアサポーターは、北見工業大学図書館の一角にあるピアサポートルームを拠点にして履修相談、道案内、小学生サポートなどを行っています。

現在、私たちの活動の中心となりつつあるのが「俺とお前の人生相談box」です。こちらは投稿型の相談システムで、相談内容は様々です。恋愛相談のような真面目な相談からゲームの攻略法のような些細な相談事まで、様々な相談を受けています。また、北見工業大学のピアサポーターは組織ではありませんが、メンバーは様々な人がいます。そのため、アルバイトのこと、趣味のこと、サークルのことなど様々なことを相談できます。

私事になってしまいますが、私は高校時代、相談室を利用していたことがありました。しかし、重い問題を抱えていたわけではなく、生活の中で生まれた些細な相談事を相談しに行ったり、相談内容がなくとも精神の休憩場所として利用していました。

ピアサポーターは相談室とは少し違いますが、このように気軽に利用して頂きたいと私は考えています。

今後、皆様に安心して気軽にピアサポートルームを利用できるような環境づくりを行っていかと思っています。是非、ピアサポートルームに来てください。



peer
supporter

医療情報・医用画像工学研究室

医用画像工学研究では、X線CT (Computed Tomography) 画像の処理として、図の左側に示しましたように、市中病院で撮影されたCT像を使ってこれまで見たこともなかったような3次元構築を行ったり、生体内金属によるアーチファクトの軽減に統計的画像再構成法の応用で取り組んだりしています。また、多様な医用画像表示をどのように動かすかとの観点から、タッチレス・インタフェースに取り組んでいます。ここでは、視線や手の検出のアルゴリズムについて紹介します (図の右側)。

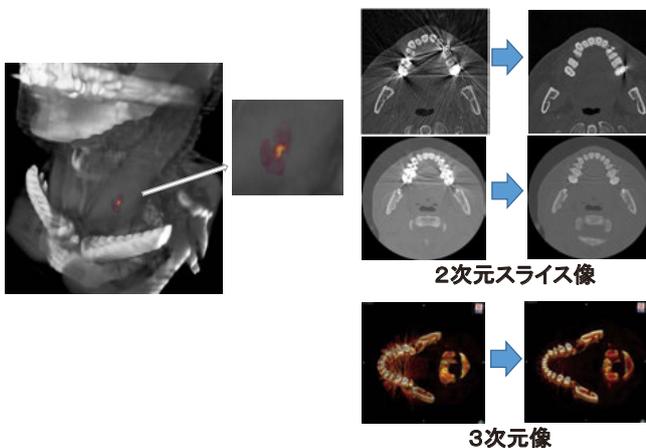
これらの研究成果を、第99回北米放射線医学会年次大会 (シカゴ, 2013年12月) で発表している様子を写真で紹介します。なお、2014年10月、このような画像処理技術の基本を解説した本「画像処理」が共立出版より上梓されました。共著者として早川吉彦が、特徴抽出、画像認識及び画像処理の応用について執筆しました。

医療情報工学研究では、ふたつのことに取り組んできました。まず、北見市医療福祉情報連携協議会が構築した医療と介護の情報共有ネットワーク「北まるnet」は、救急医療や医薬の連携を含むシステムに発展しようとしています。全国的にも注目される地域連携となっています。もうひとつ、医療情報の国際共通規格DICOM (ダイコム) に新しい識別タグを加える活動も継続しています。その重要性から、2014年度には日本歯科医学会のプロジェクト研究に採択されました。

医療用X線CT画像の処理

北見赤十字病院で撮影されたX線CT像です。頸部の石灰化像に注目しています。このような新しい3次元画像表示法を考えています。

金属修復物・補綴物によるアーチファクトを軽減する画像処理アルゴリズムを研究しています。



タッチレスインタフェース

直接機器に触れることなくパソコンやスマホなどを動かす方法。視線・ジェスチャー・音声・脳波などが研究されています。

視線の検出のアルゴリズム



手の検出のアルゴリズム



▲X線CT画像処理とタッチレス・インタフェース



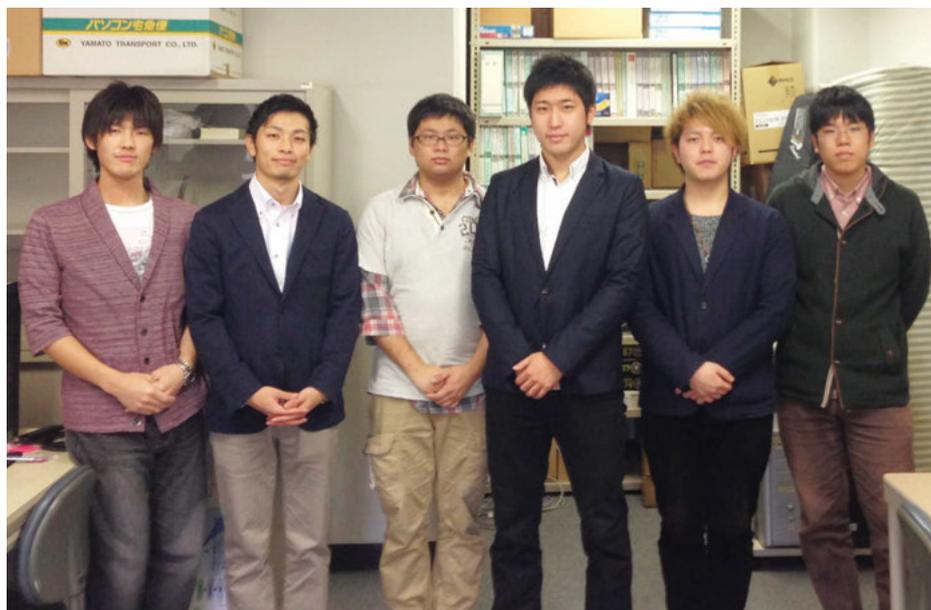
▲第99回北米放射線医学会年次大会における研究成果の発表。

チーム紹介

プログラミングコンテストに挑戦中のチーム 「LGY+α」

(情報システム工学科)

2014年10月1日、チーム「LGY+α」の7名のもとに、プログラミングコンテスト RICOH & Java™ Developer Challenge Plus 2014 (<http://www.ricoh.com/ja/devchallenge/>) の一次予選を通過したという通知が届きました。4ヶ月余りの作品製作がまず報われました。チームのメンバーは情報システム工学科4年生7名で、リーダーの渡邊寛謙君(写真の右から3番目)と、川村友悟君、神成邦弘君、鈴木礼将君、鈴木施哉君、長内勇亮君および古谷俊悟君です。



▲チーム「LGY+α」

このプログラミングコンテストは、リコー製品・サービスを組み入れて、Javaプラットフォーム上でビジネスアプリケーションの発想と開発を競うものです。直近の2回の開催には早川吉彦研究室の学生を中心に参加して、アイデアと高いプログラミング技術力を認められた先輩方が連続で「オラクル賞」を受賞しています。このことは大学ホームページのキャンパスミニニュース、北海道新聞等に掲載されています。その後、先輩受賞者たちは、イベント“Java Day Tokyo 2013”でのプレゼンテーション等の機会を得たり、北見市役所のIT企業誘致事業に協力したりしています。

渡邊君と川村君は2年目の受賞メンバーでしたが、今回は同級生仲間を誘って、より高い目標つまりグランプリを目指しています。「オラクル賞」の連続受賞はJavaの新しい技術の果敢な活用が評価されたものでした。今回もいいチームワークでこの実績を超えようとしています。なお、最終選考会は12月7日(日)に東京・お台場の日本科学未来館で行われます。



▲2012年のチーム



▲2013年のチーム

アラスカ短期交換留学

機械工学科3年 白鳥 良子

私は2013年9月から一年間、アメリカのアラスカ州に短期交換留学に行ってきました。いろいろな人と出会い、話し、一生記憶に残る濃密な時間をすごせたと思います。



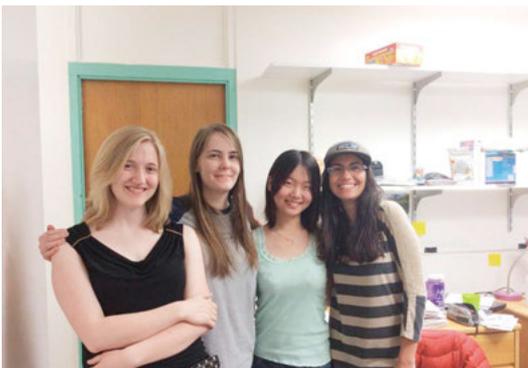
▲Grand Canyon National Park

留学を決めたのは留学する1年も前のことでした。私は、英語力の向上はもちろんのこと、日常の生活から飛び出して、もっと遠くに行ってみたい気持ちがあり、アラスカ州のフェアバンクスに留学することを決めました。留学したばかりの2・3ヶ月は、右も左もわからず、買い物したくてもお店もわからず、行き方も知らず、英語も聞き取れなかったもので、初めはとにかく辛かったです。



▲Alaska Road

私は学内の学生寮に住んでいて、3人のルームメイトがいました。2人のアメリカ人と1人のブルガリア人留学生です。いつも彼女らと食事をしたり、週末に遊んだり、キ



ャンプやカヌーをしたこともありました。同じ時期に日本からの英語科の学生も数名留学していましたが、あまり接触しない環境でもあったし、ルームメイト達は英語が堪能であったこともあり、いつも楽しくおしゃべりしているうちに英語がわかるようになってきたし、常に必要に迫られた環境にいたので自然と英語が話せるようになっていました。



▲Hockey Game

授業に関しては、実習もありましたし、熱力学や材料力学など、日本とまったく変わらない科目を受講していました。講義での進むペースがものすごく速く、予習復習は欠かせませんでした。ですが、教授や学生が理解できなかったところなど熱心に教えてくださって

留学生活は本当に辛かったし、自分を見つめ直すいい時間でした。でも北極圏に近いということもあり、白夜・極夜が体験できたこと、冬はほぼ毎日オーロラを観て過ごしたこと、 -33°C の中ビキニではしゃいだこと、世界中に友達ができただことなど、思い出はたくさんありますが、一生忘れないと思います。留学中にはコロラドやアリゾナにも行ってきました。一人で行った留学でしたが、数え切れない友達や知り合いが出来、最後にはフェアバンクスを離れたくないと思うくらい愛着が湧いていました。留学して本当に良かったです。



▲ -33°C

異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

○短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集時期は大学によって異なりますので、国際交流センターに問い合わせください。



- ・ **中国**：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・ **韓国**：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校工科大学、昌原大学校
- ・ **モンゴル**：モンゴル科学技術大学
- ・ **台湾**：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・ **フィンランド**：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ工業大学
- ・ **ポーランド**：クラクフ工業大学
- ・ **バングラデシュ**：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学、ラジャヒ工科大学
- ・ **アメリカ**：アラスカ大学フェアバンクス校
- ・ **パナマ**：パナマ工科大学



○語学研修について

夏休み、春休み期間中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」、大学院生は「国際理解」の2単位が授与されます。

・ドイツ語研修

フライブルク大学（ドイツ）平成26年8月実施済

・英語研修

クイーンズランド大学（オーストラリア）平成26年8月実施済

シドニー大学（オーストラリア）平成26年8月実施済

・中国語研修

中国医薬大学（台湾）平成27年2月実施予定



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」
(本学HP上でも公開しています) で読むことができます

新任教員紹介

電気電子工学科

教授 黒河賢二



▲京都「ぎをん 小森」にて

北見に来てからもうすぐ1年。1年前の9月の終わり、僕は茨城県の大洗港を夕方出航し苫小牧に向かうフェリーの中にいた。

「いよいよ北の大地での新たな生活が始まる。第2の人生の始まりだ。」と緊張感を伴った希望に胸を膨らませて。。といきたいところだが、現実は一蹴、着任翌日からスタートする講義の準備も不十分なまま、不安と疲労感に包まれての出航だった。とはいうものの、久々の大好きな船旅とあってちょっと心躍る。講義の準備もあったのでこじんまりとした個室を予約してあったのだが、まあ悪くない。荷物を置いてから食堂に向かった。バイキング形式の夕食をゆっくりいただくかと思っていたのだが、港を出てしばらくすると、ギーッという音とともに、きれいに並べてあるバイキング料理のお皿が滑り落ちてしまうのではないかと心配するほど大きく船が傾いた。さすがは太平洋。。台風以外は湖のように静かな瀬戸内で育った僕には、やはり太平洋の荒波は脅威だ。想像以上の揺れのため、とてもじゃないがパソコン仕事はできない。あきらめて沿岸の明かりを眺めつつ床についた。

翌朝、早く起きてデッキに出た。風が実に心地よい。デッキから眺める海と空の景色が大好きだ。新しい人生の幸運を祈った。苫小牧からは、雄大な北海道の風景に目をまん丸くし、そして、どこまでも信号のない一般道に感激しつつ北見に入った。こうして僕の北見ライフが始まった。

その後は、右も左もわからない状態の中、無我夢中でここまで辿り着いたという感じだ。なんとかここまで辿り着けたのは、とても親切に助けてくださった周りの先生方や職員の方々のおかげと、とても柔軟で可能性に満ちた素敵な学生のみみんなのおかげだ。

この秋、ついに道東をドライブした。美幌峠の絶景、人生2度目の澄み渡った摩周湖、硫黄山、阿寒湖、雄阿寒、雌阿寒岳、オンネトー、美しい大自然に感動。楽しみにしていたアイヌコタンでは、アイヌシアター「イコロ」(写真参照)で、古式舞踊、クマ送り儀礼を題材にした人形劇、イオマンテの火まつりを観劇。芸術的・身体的能力に優れた民族と聞き及んではいたが、実際に間近で体感し、アイヌ民族の芸術性と精神性の高さに深く感動した。このエネルギーに満ちた北の大地で自分の後半人生を深めていきたい。



▲アイヌシアター「イコロ」



新任教員紹介

電気電子工学科

助教 酒井大輔



3度目の北見工業大学。

私はこれまでに3回、北見工大に迎えていただきました。初めは学生として、2000年に入学しました。皆さんと同じ工大生として学生生活を送る中で、道東の自然に囲まれ、焼肉が美味しく、穏やかに時間が過ぎていくこの街と大学が大好きになっていきました。同期や研究室の仲間達、尊敬する先生方と一緒に、全力で遊び、真剣に研究するというメリハリのある毎日にやりがいを感じ、自分もこの大学の先生になりたいという目標が出来ました。それからは、博士後期課程に進学し、研究漬けの毎日乗り越えて博士号を得ることが出来ました。

2度目に北見工大に訪れたのは、その数年後、非常勤研究員としてでした。実は、博士号を取得してすぐに教員になれる人は少なく、多くは年契約の研究員、“ポスドク”として色々な機関で研究しながら就活し続けるという、武者修行の期間に入ります。私はつくばの研究所で研究員をした後、北見工大に戻ってきました。しかし、ポスドクとして北見工大にいられる期間は限られており、息をつく間もなく北海道大学のポスドクに移りました。そんな中、研究と共に進めていた就活が功を奏し、今年4月から北見工大の教職員になることが出来ました。これが3度目の北見工大であり、10年間目指した目標に向けて、ようやく一歩進むことが出来ました。

私の主な研究のテーマは、光と放電を用いたナノパターンニングです。これは大学院生時代の実験中に、自分で偶然発見した現象を進化したものです。例えば、身の回りにあるガラスは、光を透過させてしまうから透明に見えます。ここで、光と放電によるパターンニングを行うと、ある角度でだけキラキラと光るホログラムをガラスに記録することが出来ます。透明なガラスなのにキラキラ光るホログラムは、見た目にも綺麗で面白いです！現在は、実験環境を整えながら、この技術を応用した新しい研究テーマも模索中です。

駆け出しですが、皆さんと一緒に成長し、「この大学で良かった」と思ってもらえるような研究・教育が出来る先生になることが、私の目標です。研究も遊びも全力で挑んで楽しみ、充実した工大ライフを送りましょう！



各種行事等



第52回 北見工業大学大学祭

日時 平成26年6月21日(土)、22日(日)

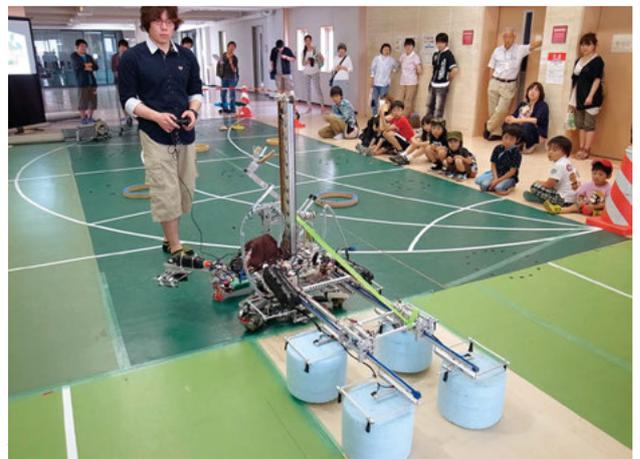
テーマ

やる気は8%じゃ収まらないぜ! 工大祭2014

例年同様、大勢の市民に会場に来ていただくことができ、大いに盛り上がりが見られました。21日には奨学・奨励賞授与式、父母懇談会（北見会場）が開催されました。

◆ステージ企画

オープニング、模擬店PR、表彰式、尺八コンサート、We are ACE!!、GRACE、ダンスショーケース、合唱部、スポンサーとリックス、軽音楽学祭ライブ、なる'sブルーバンド、模擬店PR、グリーンコンサート、ジャグ、DJ Live、薄荷童子、スタンプラリー結果発表、BINGO



◆ステージ外企画

写真部・総美研会合同展示、写真展示、模型運転会及び写真展示、パネル展示およびビデオ上映、Ohotech 処理研合同展示、DDIBooks、模型展示会、ぷよぷよ大会、プラネタリウム、国際交流お茶会、フットサル大会、3on3、北見工業大学図書館ブックリユース、手品来る? (マジクル)、ソフトボール大会、学祭ライブ、研究室公開



トピックス

平成26年度 奨学・奨励賞授与式

学業の奨励を目的に設けられた奨学・奨励賞授与式が6月21日(土)開催され、学業成績・人物ともに優れた学部及び大学院の学生24名が受賞しました(写真)。

授与式では大学祭特設ステージを会場に多くの来場者が見守る中、高橋学長から賞状と副賞が一人ひとりに授与されました。受賞者は以下のとおりです。



学部	系	1年次	学科	2年次	3年次
	機械・社会環境系		高田大慈	機械工学科	田村優治
		小笠原明信	社会環境工学科	畠山潔芽	竹内友彦
情報電気エレクトロニクス系		岡田勉	電気電子工学科	宮寄航	佐藤克彰
		栗山菜摘	情報システム工学科	下岡嘉隆	神成邦弘
バイオ環境・マテリアル系		山下慎平	バイオ環境化学科	山崎茜	金田一巖
		鈴木雄太	マテリアル工学科	橋本和孝	齊藤陽

大学院博士前期課程	専攻	1年次	大学院博士後期課程	専攻	1年次	2年次
	機械工学専攻	古賀歩		生産基盤工学専攻	推薦者なし	推薦者なし
社会環境工学専攻	畑中将志	寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	佐藤之信	推薦者なし		
電気電子工学専攻	佐々木大地	医療工学専攻	推薦者なし	推薦者なし		
情報システム工学専攻	宮中大					
バイオ環境化学専攻	推薦者なし					
マテリアル工学専攻	岡田真育					

平成26年度父母懇談会(春季・北見)を実施

本学は父母懇談会を平成8年度から実施しており、主に保護者からの修学・進学・就職相談や大学からのメッセージ発信等の場として位置付けています。

開始当初は、札幌、北見の2カ所で実施していましたが、平成16年の法人化以降道外地区でも実施しています。特に道外の会場にはその地区の本学同窓会役員などの協力を得て、最近の就職情報を伝えていただき、大変好評を得ています。

今回は春季・北見(今年度は秋季の札幌地区、東京地区を含め3回実施予定)の実施概要を報告します。

平成26年6月21日(土)本学講堂を全体説明会の会場として、172組233人の保護者が参加し実施されました。



▲全体説明会の様子

全体説明会において、高橋学長、近藤学生後援会会長からの挨拶があった後、田村副学長から「本学の教育及び就職状況等」について説明がありました。

その後、各学科・専攻に分かれた個別面談では、各学科の教員が対応し、保護者からは修学状況、就職問題等について質問が出され熱心にやりとりが交わされました。

毎年恒例となっている大学祭に併せた開催により、参加した保護者は研究室公開など他のイベントも見学できるため好評を博しました。

各種行事等

第46回 東北海道国立三大学体育大会

5月24日（土）、25日（日）の両日、本学を会場として東北海道国立三大学体育大会（通称「道三」）が開催されました。

道三は道東に立地する本学、北海道教育大学釧路校、帯広畜産大学の国立三大学の間で毎年実施されています。

総合成績 優勝 北海道教育大学釧路校 準優勝 帯広畜産大学 3位 北見工業大学

本学の種目別成績 バドミントン（男）＝優勝、バドミントン（女）＝3位 バスケットボール（男）＝準優勝、バスケットボール（女子）＝3位

※剣道は北教大釧路校が棄権したためオープン競技として実施



▲バスケットボール部（男子）



▲バドミントン部(男子)

第61回 北海道地区大学体育大会

第61回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、本学が当番大学となって実施されました。本学では、陸上競技（東陵公園陸上競技場）、弓道（留辺蘂町弓道場）、バドミントン（本学体育館）を実施しました。

日程：7月4日（金）～7月21日（月）

総合成績 男子の部 12位（21大学中）

女子の部 18位（18大学中）



▲弓道部



▲陸上競技部（男子）



▲バドミントン部（男子）

種目別成績 陸上競技＝9位（10大学中）、硬式野球＝1回戦敗退、バスケットボール（男子）＝2回戦敗退、バドミントン（男子）＝第3位、弓道（男子）＝4位、弓道（女子）＝10位

第50回 全国国立工業大学柔剣道大会

第50回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、九州工業大学が当番大学となって開催されました。

日程：8月30日（土） 総合優勝（同点優勝） 東京工業大学、九州工業大学

柔道（団体戦） 第3位 北見工業大学

カーリング部



こんにちは、北見工業大学カーリング部です。

カーリング部は常呂町アドヴィックスカーリングホールでの氷上練習と火、木、土曜日の週三回体育館でのトレーニングを主に行っています。

部員は約40人で全国大会等にも出場し現役の選手として活躍しています。

また、カーリング部は大学からの

初心者がほとんどで、初めてでも先輩が丁寧に教えてくれます。

私たちの活動に興味のある方は上記の体育館練習に見学に来ていただくか、カーリング部HPに記載されているカーリング部のメールアドレスまでご連絡ください。

HP (<http://kitcc.wiki.fc2.com/>) は検索ページで「北見工大カーリング部」と検索するか北見工業大学HP内のURLから閲覧できます。

奇術部



こんにちは。奇術部です。

奇術部ではマジック、ジャグリング、バルーンアートなどのパフォーマンスを日々練習しています。練習は毎週水曜日、土曜日に?棟にて行っています。練習した成果は学校祭や校外での施設やイベントにてステージ形式で発表しています。部員はみんな大学からのスタートなので初心者の方でも安心して始められます。

新しいことに挑戦してみたい人やパフォーマンスに興味がある人はぜひ来てください!

保健管理センターから

保健管理センターの学生相談室では、カウンセラーが皆さんの『こころ』の健康をサポートしています。カウンセリングは予約優先となっておりますので、当日対応もしますが、できるだけ事前に担当へご予約ください。

【担当】学生支援課生活支援担当

TEL : 0157-26-9183

E-mail : gakusei09@desk.kitami-it.ac.jp

	月	火	水	木	金
時間	13:00~17:00	13:00~17:00	14:00~17:00	13:00~17:00	13:00~17:00
担当	カウンセラー 白川先生	カウンセラー 中野先生	医師 本田先生	カウンセラー 中野先生	カウンセラー 白川先生

※水曜日は主に健康相談となります。

学生相談室から



学生相談室カウンセラー 白川 純子

ここ北見でも、ナナカマダが赤く色づき、秋の深まりを感じる頃となりました。

秋の季節は一般的に「芸術の秋」ともいわれ、芸術、文化活動に適している時期とされています。

ひるがえって、心理療法やカウンセリングの世界でも、アートセラピーや、音楽療法とあって、芸術活動を取り入れた芸術療法というものがよく知られています。

カウンセリングの一般的なイメージとしては、相談者がカウンセラーと対面し「言葉」を使って悩みを伝え相談するというものが思い浮かぶかもしれませんが、なかには小さな子どもなど、上手に言葉で自分自身の思いについて表現できない相談者もいることは事実です。

そんなときに、絵を描いたり、歌を歌ったり、ダンスを踊ったりといった、言葉以外の表現方法を使って、自分の気持ちや感情を表現してもらい、カウンセラー側はそれを相談者を理解する手段として利用するのが芸術療法のひとつの特徴です。

また、言葉以外の方法で、自分自身の「心」を表現し、解放すること自体に一種の治療的効果があるといわれます。それが、いわゆる「癒し」と呼べるものなのかもしれません。

言葉であっても、絵画や音楽演奏という手段を用いても、自分の思いを表現し、そのことが相手に受け止めてもらえたと感じることが、われわれにとっていわゆる「心の糧」になっていくように思います。

みなさんも、学生生活の中で仲間や先生方と気持ちを多く分かち合える体験ができるとうれいですね。学生相談室もそのような機会をみなさんに与えられるよう、門戸を開いています。どうぞご利用ください。

先輩、年配者とのコミュニケーションは可能ですか？



学生相談室カウンセラー 中野 武房

昨今、新規学卒者の離職率増大が問題になっています。厚生労働省の平成25年度の調査によれば、新規学卒者の就職後3年以内の離職が、新規高卒者で39.2%、新規大卒者で31.0%となっています。なぜ、難関を乗り越えて就職した学生の3分の1もが離職して、閉じこもり、フリーター、ニートなどの状態になるのでしょうか？

いろいろな原因が挙げられる中で、人間関係の在り方が大きな要因として指摘されています。すなわち、周りの人々とのコミュニケーションがうまく取れず、良好な人間関係が築けないことが課題として挙げられているのです。

新しい職場では先輩方から歓迎され、仕事の内容・方法・留意点など細かな指導を受け、面倒も見てくれます。このように、勤めて1、2年間は職場に慣れるように皆さんから心配りもして貰えます。しかし、3年目にもなると、自立を促され、自分で問題を解決し、効率の高い仕事を期待されます。時には、他の部署に配置転換されることもあるでしょう。

そこでは、受け身の就業からの脱却、積極的仲間関係づくりをしていかなければ、孤立し、職場に順応できなくなってしまうのです。自分の後に入ってきた後輩が、その面で積極的であれば、尚更のこと、落ち込み、職場から遊離してしまうのです。

良好な人間関係を作っていくためのキーポイントは、積極的にコミュニケーションの能力を高めることです。大学生活は学問にはげむことが最大の目標ですが、加えて、サークル活動の仲間、研究室の仲間、先生方との相互交流の機会を増やし、分からないところは素直に聞き、自分の考えをハッキリと伝えるなどして、人間関係を深めていく経験も大きな学習目標と言えます。

自分の性格、コミュニケーション能力、その他について考える機会がありましたら、一度学生相談室を訪ねてください。一緒に話し合い、考えてみましょう。



長い咳にご注意

保健管理センター所長 本 田 明



今春は、活動性結核の事案が生じ、罹患学生はもちろん、一般の学生諸君も心配されたこととは思いますが、その後の療養でご本人は快方に向かい現在では感染力がないことが病院の検査で確認されております。また、集団感染には至らなかったことが、保健所による接触者健診で示されました。

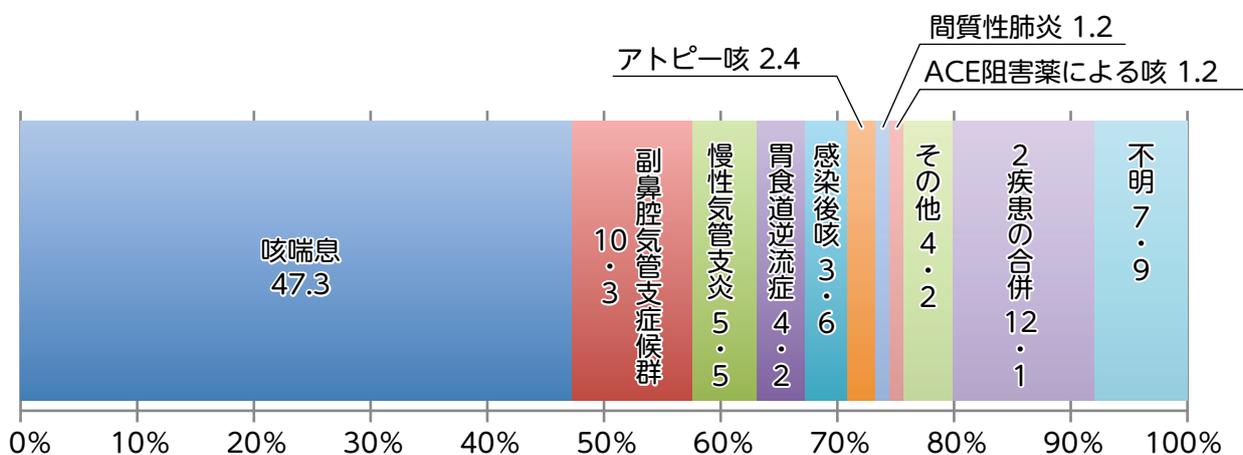
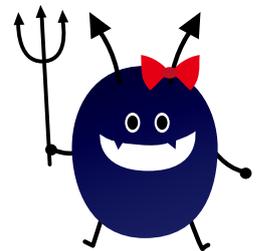
肺結核 Lung tuberculosis においては、2週間以上続く咳嗽がある場合には考慮する必要があり、医療機関等の受診が必要であることは、今春の学内講演会でお話ししたところですが、実際には稀であり、以下のいくつかの鑑別すべき疾患があることも、お示しいたしました。つまり、長期にわたる咳嗽としては、感冒後咳嗽、慢性気管支炎、咳喘息、アトピー咳嗽、非定型肺炎、百日咳、肺癌、逆流性食道炎等です。

今回は結核と鑑別を要する咳嗽につき考えてみましょう。かぜを引いたあと、いつまでも咳が残ることがあります（感冒後咳嗽）が、通常のかぜであれば2週間程度でおさまるはずなので、それ以上続く場合には、他疾患を検討する必要があります。

胸部レントゲンの異常がなく、一般的な喘息でもない場合の長引く咳の原因として考えられるのは、咳喘息、慢性気管支炎に関係があるとされる副鼻腔気管支症候群、マイコプラズマ感染症（非定型肺炎）・百日咳などに引き続く感染後咳などがあります。また、喫煙の影響があるとされる慢性閉塞性肺疾患（COPD）、肺癌等にも加齢現象と合わせ注意が必要です。また、長引く咳は必ずしも呼吸器疾患によるものだけではなく、逆流性食道炎等の消化器疾患でもきたす場合があります。



なお、百日咳については、道内学生の調査を北海道教育大学で行っており、市中病院等で百日咳との診断を受けた学生諸君は、本学保健管理センターにお知らせください。



京都大学呼吸器内科喘息慢性咳嗽外来における慢性咳嗽の原因疾患

2004年1月～2006年3月の165例
出典：アレルギー・免疫 vol.15, No.6 2006より改変

お知らせ

北見工大生協から

こんにちは、北見工業大学生協学生委員会です。私たちは組合員の皆さんにより良い生活を送っていただけることを目的に、1年生18人、2年生8人、3年生12人の合計38人で日々活動しています。

今回は、私たちが1年間、主にどんな活動を行っているのかを紹介していきたいと思います。



【新入生活動】

ご入学いただいた新入生の不安を解消や、新入生同士の交流を目的に、新入生歓迎会を入学式前に行なったり、また「LifeSketch」という新入生向けの情報冊子の制作を行っています。

今年は保護者の方に向けた説明会も行い、学生目線から見た北見工業大学の特徴や、住居などの紹介を行いました。

【総代会】

組合員の皆さんが意見を言う場である総代会という会の運営に参加しています。また総代会内に出てくる言葉の解説用紙も作っています。

【6月・11月祭活動】

6月と11月に生協で行われる6月祭というイベントと合わせ、私たち学生委員も出店を出したり、購買のフェア商品のポップを作ったりしています。また今年はお酒の怖さを知ってもらうことを目的に、アルコールパッチテストも実施しました。



【オープンキャンパス活動】

オープンキャンパスに来てくれた高校生と保護者の方に向けて、談話や大学の施設の案内を行っています。

【かぼちゃの重さあて】

10月のハロウィンと合わせて、かぼちゃの重さあてを行っています。前年は250人近い人が参加していただきました。

【冬休み前の凍結防止企画】

北見では冬にとっても寒くなり、冬休みの帰省中に水道管凍結によつての被害が多くなります。そのため冬休み前に、水道管凍結予防用の不凍液を無料で配布をおこなったり、水落としの方法の説明を行っています。



このほかにも、今年から推薦生向けの活動として、今まではなかったPC紹介もおこなっていきます。ぜひご利用ください。今後も充実した大学生活を目指すために、皆さんの声を取り入れて活動していきますので、よろしくおねがいします。

北見工業大学生協学生委員会 庄司 琢真



水道の トラブル

いよいよ、寒い冬が来ますが、寒冷地で一人暮らしをしている皆さんへアドバイスしましょう。

毎年、生協のサービスカウンターに何件も水回りのトラブルによる問い合わせが多く、殆どが朝起きたら・外出先から翌日部屋に帰ったら「水が出ない」・「水が漏れている」などがあげられます。ここで、水回りのトラブルを防ぐ為に「水抜き5原則」をお教えしましょう。

- ①最低気温が-4℃以下のときは必ず水抜きすること。
- ②最高気温が氷点下のときは必ず水抜きすること。
- ③長期間、留守にするときは必ず水抜きすること。
- ④日中に冷え込みそうなら外出前も水抜きすること。
- ⑤帰りが遅くなりそうときは外出前も水抜きすること。



▶北見工大生の水漏れ事故の紹介

学生さんの部屋の洗濯機のホースから、水漏れが発生し、部屋が2階だったので1階の部屋や両隣の部屋まで水が浸透し被害額180万円も弁償する事になった事故がありました。この事故は水道の凍結事故ではありませんが、考えてみてください!冬でもこのような事故に繋がることはあります。皆さん注意してくださいね。

生協では学生総合共済という制度がございます。その中の火災共済では賠償保障が1千万円までと大きな安心がついております。一人暮らしの学生の方へ是非おすすめします。

学生の
皆様へ

大学生協だからこそ出来る少ない掛金で大きな保障(生命・火災・110番)

・生命共済(病気・事故・けが)・火災共済(賠償・家財の保障)・学生生活110番(緊急駆けつけ)

いざと言う時の準備は万全ですか...詳しくは生協サービスカウンターへ

寒い季節も皆で集まろう!

これからいよいよ寒くなって来ます。
学内で、みんなで盛り上がりましょう!!

温まると言えば...

鍋

お知らせ

食堂スタッフに 声をかけて下さい!

大学生協なら、お一人1000円で、具材、鍋、コンロ、箸、取皿何でも揃っちゃう!

オードブル(おかず盛合せ)やサンドイッチも用意できます。
(御予算に合わせて応相談)

内線番号: **9704**

(食堂部)まで

※画像はイメージです。

学事 日程

2014	10月	1日(水) 16日(木)	後期授業開始、秋季入学式 月曜日授業振替
	11月	11月5日(水) 11月28日(金)	月曜日授業振替 休講 推薦入学試験
	12月	18日(木)～1月4日(日) 18日(木)～19日(金)	冬季休業日 4年次再試験(卒業予定者)
2015	1月	5日(月)～8日(木) 13日(火) 16日(金) 17日(土)～18日(日)	集中講義期間 月曜日授業振替 休講 大学入試センター試験準備 大学入試センター試験
	2月	16日(月)～24日(火) 25日(水)～3月31日(火)	後期定期試験(卒業研究審査を含む) 学年末休業日
	3月	12日(木) 20日(金)	後期日程入学試験 学位記授与式

平成26年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

電気電子工学科 平山浩一教授
情報システム工学科 早川吉彦准教授
バイオ環境化学科 新井博文准教授
マテリアル工学科 阿部良夫教授

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp
(学生支援課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.89～) がご覧になれます。
http://www.kitami-it.ac.jp/public_relations/outline/issue/dayori.html

●●● 学生支援課は『あなた!』を支援します。 ●●●